



# 食品監視センターだより(第161号)



こんにちは。こちらは仙台市中央卸売市場内で食の安全を守る食品監視センターです。

いよいよ夏本番の季節となりました。気象庁の一月予報によると、7月30日～8月12日の北日本（仙台を含む）の平均気温は平年並みの見込みとなっています。例年どおり非常に暑い日が続くことになりそうですが、この時期は細菌が繁殖しやすいうえ、夏バテで胃腸が弱ると細菌に対する抵抗力が落ちており食中毒も増加します。

夏は行楽の季節ということもあり、バーベキューなど屋外で調理する機会が増えます。炎天下では食材が傷みやすいうえ、火力が安定しない炭火では加熱不足になることがあります。食材は冷媒を入れたクーラーボックスで保管し、焼く際には中心まで十分に加熱できているか確認することが重要です。食中毒予防3原則である細菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」をしっかりと守り、夏の楽しい思い出を作りましょう！



## 7月の検査結果

食品分類	検査項目	検体数	違反等の数	採取海域・産地等
野菜・果物	残留農薬	10	0	なす（宮城県産）、大葉（愛知県産）、じゃがいも（千葉県産）、マンゴー（メキシコ産）、ブルーベリー（アメリカ産）、たまねぎ（宮城県産）、ズッキーニ（宮城県産）、パプリカ（韓国産）、さくらんぼ（山形県産）、キウイフルーツ（ニュージーランド産）
養殖魚	動物用医薬品	5	0	カンパチ（愛媛県産）、ブリ（鹿児島県産）、マダイ（三重県産×1、愛媛県産×2）
生食用鮮魚介類（うに）	生菌数、大腸菌群、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ最確数	8	0	
岩がき	生菌数、E.coli 最確数、ノロウイルス、TTC	2	0	大分県豊後水道北部、新潟県山北海域
真がき	生菌数、E.coli 最確数、ノロウイルス、TTC	1	0	荻浜湾（桃浦）
冷凍食品（生食用冷凍鮮魚介類）	生菌数、大腸菌群、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ最確数	1	0	
冷凍食品（無加熱摂取冷凍食品）	生菌数、大腸菌群、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ	1	0	
魚介加工品（刺身同等品）	生菌数、大腸菌群、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ最確数	5	0	
二枚貝	下痢性貝毒	2	0	ホタテガイ×2（志津川湾海域、小泉・伊里前湾）
野菜・果物	放射性物質検査	15	0	※1
魚		8	0	

※1 検査品目に関しては「仙台市HP 農水産物流通食品の放射性物質検査について」を参照  
URL : [http://www.city.sendai.jp/kurashi/eisei/kanshi/1201561\\_2607.html](http://www.city.sendai.jp/kurashi/eisei/kanshi/1201561_2607.html)



## 違反・不良食品指導状況

7月は2件の表示不備食品について改善を指導しました。

	発見場所	表示不備食品		取扱い不良食品		有毒・有害食品		
						魚介類	植物	その他
発見・指導件数	市場内	0	—	0	—	0	0	0
	市場外	2	生食用鮮魚介類×2	0	—	0	0	0



## フィッシャー先生の豆知識のお時間



### 150時間目：「もうひとつの「パナマ」問題！ バナナが食卓から消える？」

世界中で話題になった「パナマ文書」とは別の「パナマ」問題が起きているのはご存知でしょうか？

それは「新パナマ病」と呼ばれる病気によって、バナナが絶滅の危機に瀕しているというものです。

もともと、世界ではグロスミッチェルという品種のバナナが主役でしたが、1950年代からフザリウムという真菌（カビの一種）により枯れたり、実が黒くなる「パナマ病」が流行し、1960年代には壊滅的な被害を受けて、ほぼ絶滅してしまいました。これに取って代わったのが「パナマ病」に強い、キャベンディッシュという品種で、現在輸入されているバナナのほとんどを占めています。

しかし、1990年代にこのキャベンディッシュにも感染する真菌が発見され、アジアを中心に感染が拡大しているのが「新パナマ病」なのです。そして、日本が輸入するバナナの90%近くを占めるフィリピンでは、ここ数年で「新パナマ病」の被害が急速に拡大し、生産量もこの5年で20%以上も減っているそうです。

フザリウムは土から根を通して感染しますが、一度土壌が汚染されると農薬などで抑えることができません、数十年にわたって汚染が続くため、今のところ有効な対策としては場所（畑）を変えることだけだそうです。

一方で、「新パナマ病」に強い品種の開発や遺伝子組換えなどの品種改良、「新パナマ病」の被害がほとんど出ない地域からの調達調査など、日本の食卓からバナナが消えないように様々な取組が行われています。

今後も安定して美味しいバナナが食べ続けられるとよいですね。

（「新パナマ病」は、バナナ特有の病気なので他のフルーツには感染しないようです。また人体への影響も無いそうです。）



※「フィッシャー先生の豆知識」は携帯電話からもご覧いただけますのでご利用下さい。



## 7月のふきとり検査結果

ふきとり検体	検査項目	検体数	目標値不達成 検体数
まぐろ体表	生菌数	34	18
	大腸菌群	34	22
	腸炎ビブリオ	50	0

### まぐろ体表ふきとり検査目標値

生菌数 10万個/100cm<sup>2</sup>未満  
大腸菌群 1,000個/100cm<sup>2</sup>未満  
腸炎ビブリオ 陰性

◇◇お問い合わせ◇◇

仙台市食品監視センター 電話 022-232-8155 FAX022-232-9005

食品監視センターホームページもぜひご覧ください

[http://www.city.sendai.jp/shoku/1195227\\_2482.html](http://www.city.sendai.jp/shoku/1195227_2482.html)